

〈グリーンな栽培体系への転換サポート〉 取組みの概要

	取組概要	長野県下伊那郡阿智村 阿智村総合的病害虫管理推進協議会では、令和4年度にトマト、キュウリの栽培について、防虫ネットと粘着トラップを活用し、化学合成農薬の低減を図る実証を行った。
長野県 阿智村	取組成果	オンシツコナジラミの防除効果に低下が懸念されるようになってきたことと、トマト黄化葉巻ウイルス病の侵入発病が発生したため、化学農薬の使用量が増大する恐れがあったが、防虫ネットで侵入を防ぎ、粘着トラップで予察と警戒を実施したため、化学肥料の使用量については慣行栽培と同等を維持することができ殺虫剤抵抗性の発達を押さえることができた。そして、トマト黄化葉巻ウイルス病の発症をゼロに抑え込むことができた。
	成果の普及 (見込み)	令和4年度から団地内の他のハウスに防虫ネットを設置する方向改善が進み、黄化葉巻ウイルス病及び、タバココナジラミの総合的防除に対する意識が高まった。協議会の関係機関が連携して座談会等で事業成果の周知を行っており、こうした取り組みを進めることで地域の農業者への定着を図る。